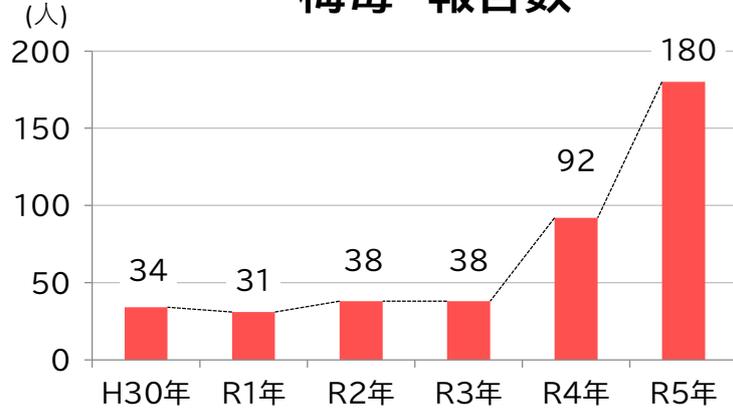




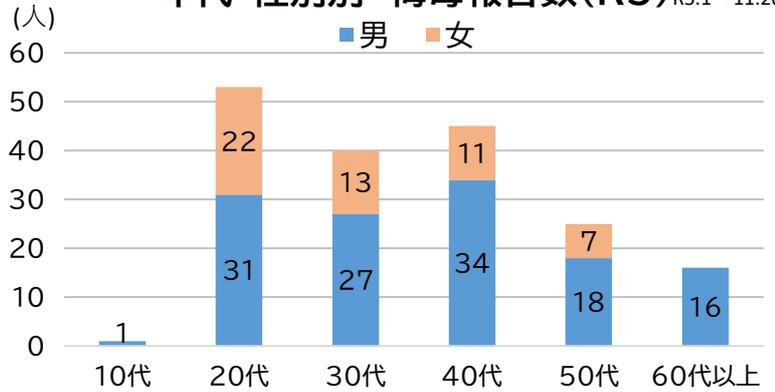
梅毒患者が増えています

11月26日までの梅毒の報告数が180件となり、既に昨年1年間の報告数（92件）を超えています。20代～40代、特に男性の報告数が多くなっています。梅毒は早期に治療することで、完治できますが、治療を受けない場合は徐々に進行します。少しでも感染の不安があれば検査を受けましょう。

梅毒 報告数



年代・性別別 梅毒報告数(R5) R5.1～11.26まで



梅毒とは 梅毒は、性的な接触（他人の粘膜や皮膚と直接接触すること）などによって梅毒トレポネーマという病原体に感染する病気です。感染すると全身に様々な症状が出ます。梅毒は、早期の薬物治療で完治が可能です。検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると、脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。

第Ⅰ期 (感染後約3週間)

- ・感染部位(性器・口・肛門など)に「しこり」や「くぼみ」が出る。
- ・初期には、痛みがないことが多く、治療しなくても一旦症状が軽快する。



←くぼみ

第Ⅱ期 (感染後数か月)

- ・手のひらや足の裏、全身に「バラ疹」と呼ばれる赤い発疹が出る。
- ・アレルギー、風しん、麻しんなど、他の病気に間違えられることがある。



カサカサした斑点

晩期顕性梅毒 (感染後数年)

- ・皮膚や筋肉、骨などにゴムのような腫瘍ができる。
- ・心臓、血管、脳などに病変が生じ、場合によっては死に至ることもある。



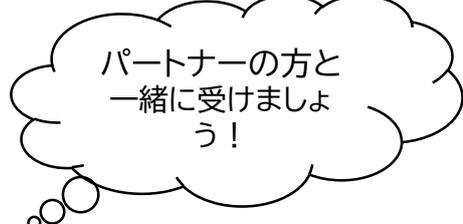
ピンク色の発疹

梅毒は、早期の服薬治療で完治が可能です。
少しでも不安のある方は、検査を受けましょう！

検査場所	予約先	検査時間
<小倉北区役所 東棟3階> 小倉北区役所保健福祉課 小倉北区大手町1-1	TEL : 093-582-3440	毎週火曜日 (祝・休日を除く) 9:00～11:00
<コムシティ 5階予診室> 八幡西区役所保健福祉課 八幡西区黒崎3-15-3	TEL : 093-642-1444	毎週水曜日 (祝・休日を除く) 9:00～11:00

- 原則無料です。
- 検査は匿名（保険証不要）です。
- 事前に電話予約が必要です。
- 検査結果は、1週間後に面談でお伝えします。

写真 - 日本性感染症学会より提供 -



市ホームページ「梅毒について」
【QRコード】



【お問合せ先】
保健福祉局感染症医療政策課
電話：093-582-2430